

## 石材用浸透性吸水防止剤（強力浸透タイプ）

# イシノールシリーズ クリアコートスーパー

イシノール『クリアコートスーパー』は従来品『クリアコート New』の性能をグレードアップした強力浸透型の保護剤です。石材内部に深く浸透して、厚く強力な吸水防止層を形成することにより、ライムストーンなど吸水性の高い石材を劣化や裏面からの染み上げから守ります。また従来品に比べ高い耐汚染防止効果を有し、一段とメンテナンスが容易になります。

### 効果・特長

ライムストーン、砂岩、大谷石、十和田石など吸水性の高い石材及びコンクリート、モルタル、レンガなどの吸水防止剤です。

- 浸透力は従来の50%UP（当社比）しており、強く深い保護層を形成することで耐久性がさらに向上します。
- 石材表面に高い耐汚染層を形成し、汚れや油じみから石材を保護します。
- 仕上がり状態はムラや不自然な色や艶がなく、石材本来の質感を保持します

#### 【性状】

	クリアコートスーパー
外観	無色透明液体
成分	フッ素樹脂と特殊複合シリコン化合物の混合体
溶剤	第4類第2石油類 第3種有機溶剤
取扱い	火気厳禁



Konsho Co., Ltd.

## 《荷 姿》

4 L 入り角缶・16 L 入り石油缶

4 L 缶は4缶で1箱になります。

## 施工上の注意

本品はライムストーン、砂岩、大谷石、十和田石など吸水性の高い石材の保護剤です。他の石材（御影石、大理石など）で吸水性の低い石材についてはき『クリアコート G』をお薦めします（特にバーナー仕上げなど凹凸面ですと色ムラになります）。

1. 施工する石材が濡れていたり湿っていたりすると、色ムラが発生したり、十分な効果を発揮しませんので、石材は十分に乾燥させてから塗布して下さい。
2. 色相を確認するため、本施工の前に必ずサンプルにてテスト塗りを行い、仕上がり状態を確認して下さい。
3. 塗布に際しては、下記標準塗布量を参照に均一にムラなく、1回で仕上げして下さい。  
(2回追いかけ塗りも可能です。)

## 取扱い上の注意

1. 本品は第4類第2石油類 危険等級Ⅲ第3種有機溶剤に該当しますので、火気のあるところでは使用しないでください。
2. 取り扱い場所には、局所排気装置を設けてください。
3. できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスクや送気マスク、保護手袋、前掛け等を着用してください。
4. 目に入った場合には、水でよく洗い流した後、医師の診察を受けてください。
5. 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行なってください。
6. 皮膚や作業服等に付着した場合は、水とセッケンで十分洗い流してください。
7. 容器から出し入れする時は、こぼれないようにしてください。こぼれた場合には、ウェス等で拭き取ってください。
8. 保管時はフタをよく閉め、直射日光の当たらない冷暗所(30℃以下)で保管してください。  
※ 詳細につきましては、製品安全データシート(MSDS)を参照にしてください  
● スプレー塗布厳禁

### 【標準塗布量と適用石材】

適用石材	標準塗布量
ライムストーン	200cc/m <sup>2</sup> (5m <sup>2</sup> /L)
砂岩	200cc/m <sup>2</sup> (5m <sup>2</sup> /L)
大谷石・十和田石 凝灰岩	200cc/m <sup>2</sup> (5m <sup>2</sup> /L)

※ 石材の種類によっては、多少塗布量が異なる場合がありますので、ご不明な点がありましたら当社まで御連絡下さい。

# 施工マニュアル

## クリアコートスーパー

必ず施工前にお読みになり、マニュアルに従って施工を行って下さい。

### 【塗布方法】

《注 意》 御影石でバーナー面など凹凸仕上げ面には使用しないで下さい。

#### 予備テスト

- サンプル板等で下記方法にしたがって塗布し、色調等の確認を行なって下さい。
- 前記を参照に塗布施工が可能かどうか石材の状態確認をしておいて下さい。

#### 前処理

イシクリーンシリーズ洗浄剤で石材の汚れを除去します。

#### 乾燥

石材を十分に乾燥させて下さい。  
モルタル目地の場合は、目地の乾きが目安となります。

#### 塗布

原液をきれいな刷毛、ウェス等で均一に塗布して下さい。

御影石／大理石の研磨面仕上げ  
※色調が変わることがありますので必ずテストして下さい。

#### 拭取り

塗布後 20～30 分ほど経過したら、乾いたキレイなウェスで拭取りを行ないます。

#### 再塗布

前と同じ方法で均一に塗布して下さい。

#### 拭取り

塗布後 20～30 分ほど経過したら乾いたキレイなウェスで拭取りを行ないます。

最終拭取りは角度を変えて見ながら、油分が残らないように十分に行なって下さい

ライムストーン・砂岩・大谷石・十和田石  
コンクリート・レンガ

基本的に拭取りは行いませんが、石材表面に液が残るようでしたらふき取って下さい。

※均一に規定量を追いかけて塗布して下さい。

縦、横に塗布し、塗り残しのないようにして下さい。

重ねて塗布する場合は

塗布間隔を空けないようにして下さい。

6時間以上は水がかからないようにして下さい。また一般歩行も避けて下さい。

---

## クリアコートスーパーの施工にあたって

1. 下記の場合での施工は、避けて下さい。

① 天候 ー特に外部での施工ー

a. 雨天時での施工

施工前／施工中／施工後に過剰な湿気や水がかかると、ムラになりますので雨天時には施工しないで下さい。乾燥養生の間にも雨があたらないよう、施工後の天候にも気をつけて下さい。

b. 暑い時期／気温25℃以上での施工

寒い時期／気温5℃以下での施工

石材が熱いと乾燥が早すぎ、冷たいと保護剤の浸透が悪く、いずれも深い浸透層を形成しないため本来の効果が望めなくなります。

※気温が高くても日陰などで石材自体の表面温度が低ければ施工可能ですが十分に注意して下さい。

① 石材の状態

a. 濡れている状態／湿気の多い状態

b. 石材下部から水が染み上がっている状態ー斑点状

c. 目地周辺に水やコーキング材の油分シミがある場合

d. ワックスが塗布されている、またはされたことがある石材

特にバーナー等の凹凸仕上げ面では、石材の空隙に浸透したワックスが完全に除去することが難しいため。

⇒ いずれの場合も保護剤の均一な浸透が妨げられるため、吸水防止効果にムラが生じます。

2. 裏面／側面処理として使用しないで下さい。

セメントモルタルやコーキング材との接着力を落とします。

裏面、側面処理をしたい場合は当社まで御連絡下さい。

3. 前処理

a. 保護剤を塗布する前に必ず洗浄を行なって下さい。汚れた状態で塗布施工を行なうとそのままの状態に残り、後での除去が難しくなります。

b. 洗剤によっては、石材を痛めてしまったり（白くしたり）シミになったり広げたりというケースがありますので、イシクリーンシリーズの洗浄剤を使用して下さい。

4. 安全な取扱いについての詳細は製品安全データシート（MSDS）を御参照下さい。

有機溶剤を含んでおりますので、使用にあたっては換気をよくし、火気厳禁で作業して下さい。



**紺商株式会社**

〒940-0061 新潟県長岡市城内町3-7-8  
C&Cグループ直通 / Tel.(0258)32-4453  
Tel.(0258)32-4411(代) Fax.(0258)32-4669  
URL <http://www.konsho.co.jp>